**ご意見・ご要望記入用紙**

会議当日の時間の都合上、事前にご意見等を集約させて頂きたく、下記の記入例を参考に「運営推進会議で話あった内容」の欄にご意見・ご要望がございましたら記入をお願い致します。

**回答項目は　№5.6.9.11.12.17.18.22.23.25.26.28.30.31.34.39.42.44.47.49**

**記入例**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **№** | **タイトル** | **評価項目** | **自己評価** | **記述** | **運営推進会議で話しあった内容** | **外部評価** | **記述** |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナの前には町内会のお祭りにも参加していた。今年は職員に入院者がいた事もあり、参加する事が出来なかったが、前後の会場設置や後片付けに参加させていただいている。散歩などで町内の方に会った際は積極的に挨拶し交流を持てる努力をしている。 | **例）**  **コロナが落ち着いてきたら是非、交流をお願いしたいと思います。** | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | **例）**  **コロナも今年の5月から感染症5類へ移行した事もあり、町内のお祭り等に参加をして欲しいと思います。** |

**自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **№** | **タイトル** | **評価項目** | **自己評価** | **記述** | **運営推進会議で話しあった内容** | **外部評価** | **記述** |
| **Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営** | | | |  |  |  |  |
| Ⅰ | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 玄関や事務所内に職員が目に触れる箇所に理念を掲示し共有できるようにしている。また、実践できるように努めている。 |  |  |  |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナの前には町内会のお祭りにも参加していた。今年は職員に入院者がいた事もあり、参加する事が出来なかったが、前後の会場設置や後片付けに参加させていただいている。散歩などで町内の方に会った際は積極的に挨拶し交流を持てる努力をしている。 | ・交流の機会を作り、交流を行い、親睦を深めていく事は大切であると思います。  ・職員体制が早く整備され、可能な限り地域との交流を密にしてもらいたい。町内会会員に当地域にGHがあり高齢者が生活しているという事を理解してもらう事が災害発生時に大事だと思います。  ・参加出来るイベントがあればぜひ参加させて頂きたいです。散歩中の挨拶、交流できるととても良いと思います。町内のおそうじ等あれば協力したいです。  ・会場の設置、片付けのお手伝いに関しては町内会役員一同感謝。当日の参加観覧は役員も支えてあげたいです。  ・町内会のイベント等今後も参加出来たらと思います。 |  |  |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 二カ月に一回運営推進会議を実施し、ご家族様や町内会長、地域包括支援センター職員や民生委員の方に北大館での取り組み状況の報告、話し合いを行っている。 | ・会議で率直な意見が行われている。  ・利用者と職員の方とうまくいくように家族に出来る事があれば具体的に知らせてくれると助かります。  ・意見、情報交換の中でお互いが高まり、役割分担が生じて来るものと思われます。  ・運営推進会議に参加し、事業所の取り組み状況等、報告頂いております。とても分かりやすく、地域の方々の意見など発言しやすい場になっていると思います。  ・運営推進会議での報告は利用者様のサービス向上において大事な事であると思います。 |  |  |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 生活保護やおむつサービス利用、介護保険の更新申請など電話やメールを中心に連絡をとり合い、常に報告相談を出来る関係を築けるよう取り組んでいる。 | ・御意見は特にありません。現状を継続して頂けたらと思います。  ・市町村との連携は必要不可欠であり、継続して行っていく必要があると思います。 |  |  |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 定期的に内部、外部研修の中で身体拘束に関する勉強会を実施し理解に努めている。法人内で身体拘束廃止委員会があり定期的に開催している。委員はその内容を北大館職員に伝え再確認や都度検討を行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・身体拘束をしていないのはもちろん、多忙な業務の中でしてしまいがちなスピーチロックもない様子でいつも適切な態度と言葉掛けでいると思う。  ・とても大切な事です。  ・法人内に身体拘束廃止委員会があり、定期的な開催を行っている事は大変素晴らしい事だと思います。 |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入職時、研修の実施の他、事業所内での勉強会を通し学ぶ機会を設けている。日々のケアの中で不適切ケアについて話し合い声掛け、態度など常に意識するよう注意を払い防止に努めている。今年度より虐待防止員会を発足させ定期的に委員会を実施している。また、三草会全体での勉強会も予定している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・私の感じる限り虐待や嫌がらせ等全くなく、いつも親身に接してくれている。認知症の症状で対応が困難な時も上手に接して頂き感謝しています。  ・日々の実践をフィードバックしながらの勉強会を継続する事を願っています。  ・定期的な研修、勉強会、虐待防止委員会の発足等、日頃からの活動が伺えて大変素晴らしい事だと思います。 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 成年後見人制度を利用している方がいる。管理者が主となり、やり取りを行っている。過去に成年後見人を利用されていたため、勉強会の議題として学ぶ機会を持っていた。 |  |  |  |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入居時に契約書、重要事項説明書の説明を行うとともに、入居後に予測される状態を踏まえ十分に説明をする時間を設けている。その時に必要な説明、状況に応じた話し合いを重ね理解、納得をされているか確認をしながら進めるよう努めている。 |  |  |  |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 電話や来訪時、運営推進会議等でご家族様に意見要望を伺い個別に記録している。写真やお手紙にコメントを添えて、定期的にご家族様に送っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・来訪時家族の希望に沿って頂いています。ありがとうございます。耳の悪い母に写真付きの様子のお手紙とても喜んでいます。  ・運営推進会議に家族も参加し意見交換を行っている。  ・記録した内容を今後共、十分生かして下さい。  ・ご家族様との定期的、継続的なコミュニケーションは必要不可欠であり、今後も継続して行っていく事が必要。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日常業務やレクレーションなどに職員の意見や提案を活かしている。職員の声には耳を傾け、気軽に話せる雰囲気作りに努めている。また、面談を通し意見を聞いて反映させている。 |  |  |  |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 過半数代表者を選出し就業規則、労働条件に関する話し合いの場を設けている。また、職員個々の状況を把握し家庭事情などに配慮働きやすい環境作りに努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・管理者、職員の方々が働きやすい環境、条件であるようお願いします。  ・やりがいを感じ取る、大切な事です。  ・労働条件等に細かな配慮が感じられ働きやすい職場であると感じられます。 |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 資格取得の受講料負担や研修の受講費用の助成があり職員の目標設定に応じ参加の機会を設けている。　職員個々に応じ、力量を把握し、その力量に応じた内容の勉強会を月1回カンファレンスにて開催をしている。個々に合わせた適切な助言、指導を行うよう努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・職員それぞれの出来る事を務めてなお力量の差による負担や偏りのないように出来ると素晴らしいと思います。  ・一人ひとりの個性を十分生かした取り組みが大切です。  ・個々に合わせた助言、指導は大切な事であると感じます。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 以前は東区のグループホーム協会に参加していたが、コロナで中断したままとなっている。職員も外部同業者との交流をする機会がない。 |  |  |  |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 人生の先輩でありことを常に意識し、一緒に過ごす中で親しみを持てるような雰囲気作りに努め、時には今までの生活や様々な経験、知識などご利用様の力もお借りし感謝の気持ちを忘れないよう心掛けている。 |  |  |  |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ禍の為、ガラス越しの面会など制限を行っていたが、現在は条件つきではあるが面会の緩和をし室内での面会を出来るよう取り組んでいる。日々の様子が分かるよう定期的に写真を郵送している。また入居前からの友人など、面会の希望があった際には受け入れている。コロナ前には、以前住んでいた家や馴染みの場所へのドライブなどを行っていた。タブレット端末を利用し馴染みの場所の映像や写真を見ながら思い出話をする機会はある。 | ・個室で面会し、本人が気になっている事を聞いたり家族の近況等知らせている。  ・写真付きの近況報告をコピーし、近くに住む利用者の娘に送り喜ばれている。  ・コロナも落ち着きインフル等の流行時でなければ、面会や外泊が出来ると良いと思います。  ・会議ごとに声掛けまではいかないが顔かけ程度での見取を心掛けている。顔馴染み程度からより発展する思いが一杯です。  ・今後も面会が出来るよう取り組んで頂けたらと思います。  ・コロナの規制緩和があるとはいえ今だに感染者の報告が耳に入る状態である。最新の注意を払っての対応が必要であると思います。 |  |  |
| **Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント** | | | |  |  |  |  |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 思いや希望を表現できない方も多く、全てのご意向に応じているとは言えないがご家族様より得た情報をもとに日々の表情や反応から要望をくみ取り、その人に視点になり支援するよう心掛けている。 |  |  |  |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 定期的なカンファレンスにて、具体的な支援内容について評価、検討を行い、医療機関や他関係機関からの助言を頂き現状に即した内容でサービスが行えるよう努め、ご家族様とも話合いを行い計画作成している。 | ・何か問題あれば電話をいただき、適切な対応をしていただいている。  ・適切なサービスの共有が出来ていると感じられ、素晴らしい事であると思います。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・度々、多々面倒を掛けております。本人の混乱や感情のコントロールが出来ない時の様子も対応も調子の良い時、悪い時も分かりやすく教えて下さり、私から母へ伝える時も話しやすくて助かっています。  ・利用者の状況で問題があれば家族に連絡があり、問題の共有化が図られている。  ・本人の求めている事を的確に捉える事です。  ・定期的なカンファレンスや医療機関、関係機関との連携は大切な事であると思います。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日々の様子やケア内容、身体状況をケアコラボや管理日誌に記録し職員間で共有している。また、評価や情報収集しやすいように工夫している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・情報の共有化と共に取り組みの一致が大切です。  ・ケア内容や身体状況の変化の把握が職員間で把握されている事は大切な事であると思います。 |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の状態の変化に応じ、その時に必要な支援を行うよう出来る限り柔軟な対応を出来るよう心掛けている。入院、退院時には医療機関、理学療法士などと連携を図っている。 | ・訪問医療により利用者も家族も安心して生活が出来る。  ・今後も柔軟な対応をお願い致します。  ・柔軟なサービスの向上に向けて、多機能化が出来ており、素晴らしい事であると思います。 |  |  |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ前は町内のお祭りに参加したり、近所にある理容室を利用する事があったが近年は出来ていない。訪問歯科や訪問理美容等必要に応じ個別の支援を行っている。 | ・毎月訪問理美容を対応していただきありがたいです。  ・地域資源の把握が出来たらと思います。  ・コロナの影響で様々な状況の変化が見られるが、その都度必要な支援、対応を考えていかなくてはと思います。 |  |  |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者様の往診医師は異なっているが信頼関係は築けている。専門医は、ご本人様の、かかりつけ医や地域の医院を利用している。往診医と相談をしながらご本人様、ご家族様  の希望に応じ他医療機関へ繋げている。 |  |  |  |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入院時は、グループホームでの生活の様子を医療機関へ情報提供を行い、医療機関と定期的な確認、連絡を行い可能な限り早期に退院できるよう相談に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・訪問医での薬の変更の説明等分かりやすく連絡あり、入院する事があった時も情報共有して頂ける安心感があります。  ・速やかに戻れる事が好ましいです。  ・利用者様にとっても長期入院にならない様な医療関係との連携は必要な事であると思います。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用契約時「重度化した場合の対応に係る指針」の説明し同意を得ている。必要なタイミングを見極め、グループホームで出来る事、できない事などご家族様と医療機関と同じ方向性を向き支援できるよう、ご家族様のご意向を確認しながら看取りに関する同意書を交わし支援に取り組んでいる。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・何か変わりがあればその時点での母の意向を確認し、支援頂きたいと思います。いつも話しやすい関係でいられて嬉しく思います。  ・本人の要望等適切に汲み取りたいです。  ・終末期の在り方についてご家族様や医療機関との密な連携は欠かせない重要な部分であると思います。 |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 勉強会等で学ぶ機会を設けているが訓練は実施出来ていない為、今後実施していきたい。 |  |  |  |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 前年度、防災に対する備蓄品が各事業所に届き災害時用として保管する事が出来た。また、避難訓練も実施し、避難経路の確認、優先順位等訓練を通し確認している。災害時の対応、BCPを用いた勉強会の実施をしている。 | ・職員の方々の日常業務の他にイレギュラーな事も災害対策も全員が身につけるのは大変な事と思います。避難経路の確認、地域の方との協力が出来ればありがたく思います。  ・地域としての支援…  方法、内容が見えてません。まずは実態把握なのかな？  ・地域での災害時の対応なども把握する事が必要だと思います。  ・災害対策は必要不可欠な事であり、スタッフ・地域住民との連携も大切な事であると思います。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・まず、認知症の利用者を災害時に落ち着いて、指示の入る精神状態にするまでも大変だと思います…。家屋が危険な時の外へ出る方法と待機場所、外部との連絡手段を確保したい。  ・冬季に災害が発生した場合の備蓄品について対応が徐々になされている。  ・よくわかりません。  ・緊急時、避難時における訓練、教育は大切な部分であり、継続的な対応が必要であると思います。 |
| **Ⅲ．その人らしい暮らしを続けるための日々の支援** | | | |  |  |  |  |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 接遇に関する勉強を実施している。言葉遣いや振る舞いなどに気をつけて対応している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・言葉使いや振る舞い、とても良いといつも感心しています。ありがとうございます。  ・福祉の業界において、人格の尊重、プライバシーの確保は非常に大切な部分であると思います。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 自己決定ができる方を中心に可能な範囲で自由に、その人のペースを大切にしながらご本人様の視点に立ち考えるように意識しているが、重度化に伴い職員のペースになってしまっていることもある。 |  |  |  |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 委託会社の献立を基本に食事の提供をし、個々の好みの食材へ変更している。誕生会の際には出前の取り寄せ、調理レクレーションなど、季節や食事を楽しんでいただけるような支援を心掛けている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・父はいつも美味しく全量食べているとの事。ありがとうございます。  ・利用者様にとって、食事は非常に楽しみな事であり、支援の心掛けは大切な事であると思います。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 食事量・水分摂取量を記録し把握に努め、毎月体重測定を行っている。摂取量が少ない方には栄養補助食品や嗜好品や間食の提供をするなど、個々の習慣、能力、病状に応じ提供時間、好みの温度、盛り付けの工夫環境への配慮を行いながら必要な摂取量が確保できるよう努めている。 |  |  |  |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎食後に口腔ケアの声掛けを行い実施している。訪問歯科が月に一回来訪されており、口腔内の相談を行い歯間ブラシやスポンジブラシ等の道具を使用し行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・家にいた時は父本人は忘れるし、母も逐一見ていない為あまり出来ていなかった。北大館で口腔ケアのペースが安定して嬉しく思っています。  ・口腔内の清潔保持は非常に大切な事であり、継続的な支援が必要であると思います。 |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 排泄の間隔の把握を行い、座位が保てる場合は、日中可能な限りトイレでの排泄を目指している。便秘予防として朝にヨーグルトドリンクの提供を行っている。また、往診先の医師や看護師と相談しながら下剤の調整を行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・家では便が出た事を忘れ、下剤を飲んでまた飲んだ事を忘れ等々。排便の状態が良く分からなかった。北大館ではスムーズに出ていると。（本人談）  ・排泄の自立は利用者様にとっても重要な部分であるので、利用者に寄り添ったケアの継続が必要。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | それぞれの意向に可能な限り沿い、主に午前中の時間帯に入浴をしている。入居者の中には一日おきに入浴をしたいと希望があったり、午後から入浴をしたいといった希望もあり沿えるように努力している。 |  |  |  |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の習慣やその日の状態に応じ休息の時間を設けている。関わり方や照明のトーンに配慮を行い、夜間の安心し入眠できる環境作りに努めている。 |  |  |  |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 内服薬をセットする人、確認する人を二名体制で行っている。実際に内服する際には二名体制でチェックを行い誤薬が生じないように取り組んでいる。内服薬の変更が生じた際には申し送りや内服薬チェック表に変更点を設け二名体制でチェックを行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・内服薬は非常に大切な部分であり、二名体制による管理はとても大切な事であると思います。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 気分転換が出来るように、外への散歩やドライブ外出等を企画している。個々に興味のある活動（読書や塗り絵、パズル等）を促している。また、お手伝いは役割だと感じていただけるように声掛けの工夫に努めている。 | ・なるべく外との交流を設けていただけるのがありがたいです。  ・母と二人での暮らしの中でここ数年は「頭がへんになりどんどん出来る事が減っている」と思っており、日常何かと否定されていました。出来る事を増やし（母に先取りされなければ、出来る事多々あり）役割だと思える事があれば嬉しいです。  ・より多くの体験と共に目に触れる事は素晴らしいと思います。お手伝いの意義の感じ取りは自己存在感に達しますね。  ・これからイベント等外出等個人に合わせ活動して頂けたらと思います。  ・一人ひとりが役割や楽しみを認識できる事で、気分転換や日常生活への張りを感じられると思います。 |  |  |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日常的に外出は出来ていないが、天気の良い日に近隣を散歩したり日光浴をしていただく等対応している。施設内だけで過ごす事のない様に配慮している。一人ひとりの希望に沿った外出は出来ていない。 | ・遠くに行かなくても花をお世話する等の事でもしていただけたら嬉しいです。  ・一人ひとりの希望に沿う外出をするには、職員がマンツーマンでなければ大変だと思います。外のベンチでお茶を飲む等でも気分良いと思います。散歩日和に（お邪魔でなければ）家族もご一緒したいです。  ・希望を持たせるだけでも十分と思います。達成させるルートを探るだけでも…  ・人員不足もあるかと思いますので、出来る範囲で希望が叶えられたらと思います。  ・天候の良い日の外出は気分転換にもなるので、継続的に行う事が必要。 |  |  |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 事務所の金庫にて所持金はお預かりしている。自身でお金を手元に持っている利用者様もおり、外出の際や受診の際にお金を持ち出掛けられている。何かを購入したい等の訴えがあった際にはご家族様と相談しながら対応していきたい。 |  |  |  |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 頻度は少ないが、手紙を書いたり、電話で話をしたことはある。希望があった際には柔軟に対応をしたいと考える。 |  |  |  |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 共有空間は強い衝撃を緩和するクッションフロアの使用、対面キッチン、電球色のライトや木目を基調とし温かみを出し。見晴らしの良い大きな窓を使用。個々の状況に合わせ、刺激となるものの調整を行っている。季節に合わせ館内の装飾など室内にいても季節感を味わって頂けるよう取り組んでいる。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・父本人の部屋、廊下等歩行スペースも丁度よく思っています。共有スペースの雰囲気も良く窓も大きくて良い感じです。  ・一人ひとりが望んでいる事を把握する事が大切です。  ・居心地の良い空間、温かみのある空間の確保等の取り組みは大切な事であると思います。 |
| **Ⅳ．本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）** | | | |  |  |  |  |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 意思表示が難しい方にはご家族様へ意向の確認や表情や様子からくみ取りを行っている。自己決定が可能な方には日々の会話の中で意向や思いを確認し自己決定できる言葉かけを心掛けている。 |  |  |  |
| 41 | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご本人様やご家族様から情報収集を行い、生活環境等の把握に努めている。収集した情報をもとにケアに繋げる事が出来ている。 |  |  |  |
| 42 | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎日のバイタル測定の実施、かかりつけ医の訪問診療、訪問看護、専門医へ受診時には日々の生活のご様子を書面で報告を行っている。体調の変化など見受けられた際には、かかりつけ医へ相談をしご本人の体調に合わせた支援を行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・混乱時以外は介護拒否もなく、訪問医の先生と話したのも嬉しい様子。いつも面倒を掛けて申し訳ないです。本人は歌を歌ったり出来るのが嬉しい様子。  ・家族として訪問診療は大変助かっている。（安心できる）  ・自分の状態を把握し、より求める事が重要です。  ・毎日の体調管理、関係部署との連携は入居者様の健康面でも重要な事であり、継続が必要。 |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入居者様やご家族様の意向を尊重し、無理強いせず、可能な範囲で個々に合わせた生活スタイルで過ごして頂いている。 |  |  |  |
| 44 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 慣れ親しんだ家具や生活用品を持ち込んでいただき、ご家族の写真や趣味の物を置いて過ごしていただいている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・今で2カ月少し経過しましたが、まだ家の物あまり持って来ていません。本人が「荷物が多すぎると帰り困る」と言うのでそろそろ少しずつ持って行こうと思います。  ・周囲の人の心遣いが大切です。  ・本人が望んでいないようです。  ・利用者様のこだわり、大切な物への気持ちを大事にしていく事は大切な事だと思います。 |
| 45 | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 促しで外に出る機会は作っている。ご家族の希望で一緒に外出されている利用者様もいるが、感染予防の為出来ない事もある。 | ・コロナ5類になった事で、柔軟に対応できるようになると良いと思う。  ・安全安心などの考慮も必要で困難と思われるが、それに近づける工夫努力なのかな？  ・世間の状況を考慮し、安全確保を優先したうえでの外出が出来れば良いと思います。 |  |  |
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の身体能力を見極め、生活歴や日々の関わりで得た情報をもとに、それぞれの楽しみや得意な事、趣味などを把握し取り組んで頂けるような環境づくりに努めている。 |  |  |  |
| 47 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人の関心のある物事を知り、会話の中に取り入れている。また、共通の話題や昔なつかしい話題などを提供している。体操やレクリエーションの提供も行い、身体を動かす機会を行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・生き生きと出来る事等を探っていく事が大切です。  ・利用者様の関心や話題等を適切に見極め、活動の中に活かしていく事は大切な事だと思います。 |
| 48 | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ前には町内の祭りに参加していたが、近年では行えていない。地域の人々とのかかわりをもつ機会が少なく、外への散歩の途中近所の方に挨拶する事はしている。 | ・同上、家族の協力出来る事があればぜひ知らせて下さい。  ・挨拶する事は立派な行動のスタートですね。  ・地域の活動等祭り以外にもあれば参加など対応出来たらと思います。  ・コロナにより色々な状況が変化しているが、安全確保のうえ、出来る範囲での行動をしていく事が大事。 |  |  |
| 49 | 総合 | 本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 穏やかに安心した生活を送る事が出来るように寄り添いながら良い関係性を継続出来るように努めている。また、地域の方とのかかわりが持てる機会を作りたい。 | ・月一回程度訪問しているが、大広間での利用者の雰囲気を観ていると穏やかに生活していると感じます。  ・職員の方に親しみをもっている事が分かり安心できます。  ・日常穏やかに過ごして欲しい。  ・人との関りは大切な事です。一番はGH内の仲間同士のより良い関係から次に発展させていく導きですね。  ・地域の方との関りが持てる機会は地域の資源把握が必要だと考えます。  ・利用者様にとって、過ごしやすい場所、寛げる場所としてのホームである事が大切であると思います。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ・職員の方を信頼している様子で安心しています。「いつもお世話になっている」と（本人談）  ・来訪時リビングの雰囲気穏やかで良い。  ・家で母と二人暮らしの間は本人の混乱や認知症の周辺症状で父も母も疲労困憊でした。毎日喧嘩をしていました。北大館で過ごさせてもらい、母は落ち着きました。父も生活のリズムが整いました。まだ、感情のコントロールが出来ず、迷惑を掛けたり本人も辛い時があると思います。薬も上手く使いながら穏やかに暮らして欲しい。  ・地域と関われる心のゆとりを持たせる事が大切です。  ・利用者様にとって、安心安全な生活は何事にも代えられない重要な部分であり大切にしていく事が大事。 |